

関係団体等からの意見について（要約版）

＜項目1 等々力緑地における活動状況＞

活動場所等	活動内容等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
とどろきアリーナ ・メインアリーナ ・サブアリーナ ・体育室 ・研修室	フットサル教室、各種イベント	1 川崎フロンターレ
	バスケットボール興行・教室	2 川崎ブレイブサンダース、3 富士通レッドウェーブ
	スポーツチャンバラ大会・体験教室	7 川崎市スポーツチャンバラ協会
	フォークダンス	10 川崎市フォークダンス協会
	バレーボール大会	11 川崎市バレーボール協会
	バドミントン大会（1～2回／年）	12 川崎市バドミントン協会
	卓球大会	13 川崎卓球協会
	柔道大会（2回／年）	15 川崎市柔道協会
	剣道大会・講習会	16 川崎市剣道連盟
	体操競技	18 川崎市体操協会
	空手道大会	19 川崎市空手道連盟
	ハンドボール大会	20 川崎市ハンドボール協会
	なぎなた（1回／週）	21 川崎市なぎなた連盟
	ダンススポーツ大会・講習会	23 川崎市ダンススポーツ連盟
	綱引大会	24 川崎市綱引連盟
	チアリーディング大会・講習会	25 川崎チアリーディング協会
	全市作品展、親子羽根つき大会	32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）
	健康体操、ジャズダンス、フラダンス、太極拳等	45 中原市民館サークル連絡会
	健康まつり、市民体力テスト	46 中原区スポーツ推進委員会
	消防出初式	53 中原消防団
	バレーボール開催時の出店（Buy かわさき出品者協議会）	60 川崎商工会議所中原支所
野球場	野球大会	5 東芝ブレイブアレウス、27 川崎野球協会、32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）、33 神奈川県高等学校野球連盟、34 川崎硬式野球協議会（今後使用予定）、35 首都大学野球連盟、36 東都大学野球連盟（今後使用予定）、37 日本野球連盟（神奈川県野球協会）
テニスコート	テニス大会	14 川崎市テニス協会、30 川崎市ソフトテニス協会
陸上競技場	サッカー興行、各種イベント	1 川崎フロンターレ
	アメリカンフットボール（2012～14年・1試合／年）	4 富士通フロンティアーズ
	サッカー大会	17 川崎市サッカー協会
	陸上競技大会・教室	26 川崎市障害者スポーツ協会、28 川崎市陸上競技協会
	ラグビーフットボール大会・スクール	29 川崎市ラグビーフットボール協会

活動場所等	活動内容等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き)陸上競技場	全面改修要望活動、公園再整備等に係る意見交換、市民アンケート、説明会	41 等々力陸上競技場の全面改修を推進する会
	サッカー開催時の出店 (Buy かわさき出品者協議会)	60 川崎商工会議所中原支所
補助競技場	サッカー大会	17 川崎市サッカー協会
	ラグビーフットボール大会・スクール	29 川崎市ラグビーフットボール協会
第1サッカー場	サッカー大会	1 川崎フロンターレ、17 川崎市サッカー協会
第2サッカー場	ラグビーフットボール大会・スクール	29 川崎市ラグビーフットボール協会
多目的広場	サッカー大会	17 川崎市サッカー協会
	野球大会	32 川崎市子ども会連盟 (中原区子ども会連合会)
運動広場	サッカー大会	17 川崎市サッカー協会
	野球大会	32 川崎市子ども会連盟 (中原区子ども会連合会)
ふるさとの森	写生会	32 川崎市子ども会連盟 (中原区子ども会連合会)
	野外コンサート、オリエンテーリング	57 等々力町内会
催し物広場	ゲートボール大会	31 川崎市ゲートボール連合
	ドッジボール大会ほか	32 川崎市子ども会連盟 (中原区子ども会連合会)
	グラウンドゴルフ大会ほか	46 中原区スポーツ推進委員会
	菊花展	52 川崎中原菊花会
	消防出初式、消防大会、消防訓練	53 中原消防団
釣り池	釣り大会	39 川崎市釣連合会、40 等々力緑地つり池同好会
	釣り教室・水質浄化活動	40 等々力緑地つり池同好会
その他 (場所不明含む)	サッカーとの併催イベント、SDGs 関連イベント、エコイベントほか	1 川崎フロンターレ
	とどろきアリーナの指定管理者	1 川崎フロンターレ、47 とどろきスポーツ文化パートナーズ
	中原区民祭参加	32 川崎市子ども会連盟 (中原区子ども会連合会)、61 中原区商店街連合会、62 小杉地区商店街連合会
	中学校・高等学校体育大会	38 川崎市教育委員会事務局健康教育課
	グラウンドゴルフ	42 中原区老人クラブ連合会 54 小杉御殿町1丁目町内会、55 小杉陣屋町2丁目町内会、58 小杉町一丁目町内会
	ゲートボール、ペタンク、輪投げ	42 中原区老人クラブ連合会
	活動の集合場所、資材置き場等として利用	43 とどろき水辺
	子ども会議・子ども実行委員の子どもたちが利用	44 中原区地域教育会議
	等々力緑地内運動施設 (運動広場ほか) の管理運営業務	48 有限会社誠サービス
	市民ミュージアムの指定管理者	49 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体
	いこいの家	50 川崎市・中原区社会福祉協議会
	畑作業 (多摩川緑地)	51 多摩川園芸クラブ

活動場所等	活動内容等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き) その他 (場所不明含む)	ラジオ体操、お花見	54 小杉御殿町1丁目町内会
	公園内清掃活動	29 川崎市ラグビーフットボール協会、57 等々力町内会
	小杉神社祭礼時の神輿、草刈・剪定、花壇づくり	57 等々力町内会
	お祭り（盆踊り、出店手伝い）、サッカー見学、羽根つき、ドッジボール、写生等	58 小杉町一丁目町内会
	いこいの家の活動支援、子育て支援活動（子育てサロン）活動拠点	59 小杉町二丁目町内会（小杉地区社会福祉協議会）

＜項目2 今後の等々力緑地の再整備の内容や利用方法等についての意見＞

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
とどろきアリーナ	・ バスケットボール興行としてはキャパシティが小さいため、増席や改増築を検討してほしい。	1 川崎ブレイブサンダース
	・ LED照明にすれば興行時の演出に幅が出て、コスト抑制もできる。	
	・ 所々施設が老朽化している。	
	・ 引き続き安定的に利用させてほしい。	3 富士通レッドウェーブ、11 川崎市バレーボール協会
	・ 屋内スポーツであるので施設の維持管理はお願いしたい。	11 川崎市バレーボール協会
	・ 民間提案に「大体育館の民設民営化による興行専用のアリーナ化」とあるが、対象となる興行とは何か。	7 川崎市スポーツチャンバラ協会
	・ 大体育館は今まで市の施設として各団体が利用してきたが、今後はどのようなになるのか。	
	・ 陸上競技場内に設置予定である体育室には、バドミントンコートが10面設置できることを希望する。	12 川崎市バドミントン協会
	・ 「体育室のコンパクト化」という運営方針について、卓球含め屋内競技が盛んな川崎市民が安心して活用できる施設運営してほしい。	13 川崎卓球協会
	・ 国際ルールに対応した柔道畳とし、正式ルールの会場で試合をさせたい。（合計338畳）	15 川崎市柔道協会
	・ 関東大会・全国大会等で使用できるようにしてほしい。	
	・ 体操競技と新体操は専門器具が必要なため、大会開催できる場所が「とどろきアリーナ」の他には「カルッツかわさき」しかなく、しかも参加人数が多い大会は「カルッツかわさき」ではできない。また、他のイベントでも利用されるため、協会や市民の利用が困難な状況にある。	18 川崎市体操協会
	・ とどろきアリーナの民設民営化にあたっては、利益を優先するあまり協会・市民が利用しづらいことにならないようにしてほしい。設備を十分理解しているスタッフがいないと、利用団体が混乱するなど負担が大きくなるため、サービスが低下しないように十分な人員配置が必要。	
	・ 陸上競技場内への体育室の複合整備にあたっては、各大会の開催状況や参加規模、観客数を把握し、十分な大会運営ができる体育室を整備する必要がある。また、体操競技において器具のメーカーや保管場所などが準備や片付けに大きく影響するため、事前に当協会と協議してほしい。	
	・ ハンドボールコート3面を確保できるような体育館にほしい。	20 川崎市ハンドボール協会
	・ メインアリーナはかなり大きいので、小規模大会用にカルッツクラスの体育室があると良い。	23 川崎市ダンススポーツ連盟

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き)とどろきアリーナ	・メインアリーナはダンスシューズだと傷がつくのでパネルを敷く必要がある。東京都のようにパネルなしで競技できるようにしてほしい。 ・メインアリーナのエレベーターは油圧式のため、利用が制限されている。普通の物にしてほしい。 ・グリーンシートが古くて汚れているので、きれいにしてほしい。 ・テーブルや椅子が古くて重い。移動設置がしやすいタイヤ付きで軽いものにしてほしい。 ・空調費、電気代が高い。	
	・アリーナについては無駄な広さの空間は一般利用に解放、市民利用は多摩川べりの空き地を利用した施設を建設。	43 とどろき水辺
	・とどろきアリーナに現在設置されている居室や機能、規模はそのまま残すべきと考える。また、現在の利用者（団体・個人）が引き続き利用できる環境を整えることは必須。	47 とどろきスポーツ文化パートナーズ
	・観るスポーツの拠点としてだけでなく、市民ミュージアムも同じエリアにあることから、スポーツと文化の両方を利用できる場としてほしい。	50 川崎市・中原区社会福祉協議会
陸上競技場	・来場者に喜ばれるスタジアム >Jリーグの定めに則った席数カウントで 35,000 席以上 >プロサッカー試合等の大規模催事に十分適した機能の設置 バリアフリー、トイレ（多目的やLGBT対応含む）、売店、医務室、救護室、授乳室、イベントスペース、通路、入場ゲート、入場待ち列対応、インフォメーションセンター、チケットブース、座席、通信環境、大型ビジョン、デジタルサイネージ、音響設備、大型照明、天候対策、避難対応、スタッフ控室、ウォームアップエリア、駐車場・駐輪場、芝養生用の通風・日照機能 etc. ※場外にも各種必要機能を設置。「女性目線」を意識。 >スタジアムに「一体感」を生む機能 ・市民に親しまれるスタジアム 施設と場外を隔離しない「オープン」コンセプト、複合施設、環境配慮、広域避難所としての機能 etc.	1 川崎フロンターレ
	・アメリカンフットボールの試合開催が可能で大型映像装置が設置されるスタジアムもしくは競技場が新しく整備されることがあれば、利用を検討したい。 ・現状の陸上競技場は、フィールドがアメリカンフットボールの仕様を満たしていない。競技場を再整備される際は、サッカー以外の他競技が利用可能な仕様にしてほしい。	4 富士通フロンティアーズ
	・現行では、Jリーグ開催時はほぼ毎試合満席であるため、4 万人程度の競技場が理想である。 ・競技場の側壁などを利用した設備（会議室、図書館、駐車場など）を併設することにより、競技実施時以外の利用効率アップや空間の有効利用が実現できる。 ・広域避難場所としての受け入れ設備の充実	17 川崎市サッカー協会
	・等々力陸上競技場は、本協会の活動拠点であり、必要不可欠な施設である。 ・陸上競技場の改築により、競技者と観戦者がより一体となった競技会を開催することができ、パフォーマンスの向上や観戦する楽しさの高まり等につながり、陸上競技の普及発展につながる。 ・等々力緑地再編整備事業は、ハード面だけでなく運用等のソフト面の充実と表裏一体と捉えているため、陸上競	28 川崎市陸上競技協会

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き)陸上競技場	技場の利活用がさらに進むものと期待できる。 ・ サッカーと分離されれば、大会等の日程調整が行いやすくなるとともに、新たな大会の開催を視野に入れることができ、本市陸上競技のさらなる普及発展が期待できる。 ・ 陸上競技場の整備とともに、より使い勝手の良い施設になること。(例：個人利用時における器具等の貸出及び持ち込み制限の緩和、照明付き夜間利用の実施、市内利用者と市外利用者との利用料の傾斜徴収等) ・ 整備工事期間中においても、安全に競技場を継続して利用できること。 ・ 陸上競技場の設計段階において、本協会に対して必要に応じて聴聞会等を行うこと。第 1 種競技場にはこだわらず、利便性を考慮した第 2 種相当の競技場が妥当と考えるが、観客席や室内練習場について、各競技会の開催に支障のないようにすること。	
	・ 中学校・高等学校体育大会の使用についてご配慮をお願いしたい。	38 川崎市教育委員会事務局健康教育課
	・ 請願書「等々力陸上競技場の全面改修及びその周囲の施設・環境の速やかな改善に関する請願」(2009 年提出)に記載の内容の早期実現 ＜請願要旨＞ 等々力陸上競技場が川崎市のスポーツの聖地として、これからの川崎市を担っていく青少年が「いつかはここ『等々力』でプレーしたい」と夢を抱くような、老若男女すべての市民が愛着と誇りを持てる安全で快適なスタジアムになるよう、等々力陸上競技場の全面改修及びその周囲の施設・環境の速やかな改善を求める。 ・ スタジアム改築及び周辺整備にあたり「一体感」コンセプトの実現 ・ スタジアム及び周辺整備にあたっての「女性目線」の取り入れ	41 等々力陸上競技場の全面改修を推進する会
野球場	・ 大会等で「積極的」に利用したい。 ・ 将来的に都市対抗予選で利用したい	5 東芝ブレイブアレウス
	・ 市内の硬式球場（市営）が等々力球場のみであるため、高校生に特段の配慮をしてほしい。	27 川崎野球協会
	・ ボールパーク化	37 日本野球連盟（神奈川県野球協会）
市民ミュージアム	・ 市民ミュージアムは浸水被害にあわなかったとしても施設の老朽化が問題となっていた。また、施設規模が大きいことのメリット・デメリットの両方があったので、今後どのような役割を持たせるかなど検討したうえで、リニューアルに向けて取組むことになると思う。	49 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体
	・ ミュージアムの再建	44 中原区地域教育会議
テニスコート	・ 現状の市内テニスコートでは身障者支援、指導者の育成及び全国レベルの大会開催等ができないので、等々力地区に大型（20 面程度）テニスコートの新設又は既存テニスコート 10 面に加えて新たに 10 面程度の新設を行ってほしい。 ・ テニスコートの配置はブロック型とする事で、大会運営等の円滑化、空きコートの部分返却等を図ることができ、講習会等の開催や一般利用者の利用拡大につなげる事ができる。また、新設のテニスコートは、フットサルやゲートボール等の多目的利用も考えられ、より多くのスポーツ愛好家の利用が図られる。	14 川崎市テニス協会

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
釣り池	・ 釣り池周辺の害虫対策（カメムシなど）	37 日本野球連盟（神奈川県野球協会）
	・ メインスタンド改築によって釣り池の一部が陰になり、ひょうたん池もなくなった。そのため、池の水質が劣悪状態となっている。水質改善の為に、ヘドロの除去、河川から流出入、浄化装置の設置・改良など、検討してほしい。	39 川崎市釣連合会、40 等々力緑地つり池同好会
	・ 栈橋の一部が壊れていて、奥に行くことが危険である。釣り池の配置と栈橋の増設を含めて再整備を望む。	
	・ 魚の数が少ないので、放流をお願いしたい。（1 t⇒2 t）	
	・ 藤棚前に水生植物を植えて子供達が水生昆虫や水鳥の観察などできるように整備してもらいたい。	
広場	・ 等々力の池は昭和の初期から東横水郷と称し、ヘラブナ釣場7か所あった内の1つである。川崎市の誇りである。池を守り、緑の自然を守り、将来に向け整備してもらいたい。	
	・ 汚れきっている池を浚渫し、透明度の高い美しいきれいな水に戻す。	58 小杉町一丁目町内会
	・ かつては釣池公園に隣接して日本庭園があり、蓮が美しく咲いていた。また、トンボが飛び、小魚がいて癒されたものだが、いつのまにか埋め立てられ、大変ショックを受けた。ぜひ子供たちの為にも再整備してほしい。	61 中原区商店街連合会
	・ サッカー場（多目的広場）の増設および人工芝化（使用率のアップ）	17 川崎市サッカー協会
	・ 催し物広場の予約が難しくなった。ゲートボールの大会を東高根森林公園で開催することとした。	31 川崎市ゲートボール連合
	・ 子ども会活動の拠点として、従来からの緑地、多目的広場、催し物広場、運動広場等は改善向上を更に図っていただき、年間通して活動が容易になることを期待する。	32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）
	・ 現在の催し物広場は排水機能が悪く、土が乾くのに時間がかかる。学校の校庭同様の排水改善処置を要望する。また、「運動広場、野球面」も排水機能が悪い。今後も運動広場として維持使用するには、特にダイヤモンド面の土質の改善を要望する。	
	・ お花見ができて、座ってお弁当を食べられたり、みんなで遊べるような公園の整備。	44 中原区地域教育会議
	・ 催し物広場について、ナイター照明が必要。災害時用のソーラーパネルによる発電、臨時コンセント及び水道・排水の施設、さらに公衆トイレの増設が必要。大テントの設営が出来れば良い。	53 中原消防団
プール	・ 市民憩いの場としての魅力的な広場を整備	54 小杉御殿町1丁目町内会
	・ 芝生の場所を広くし、芝生の上でのんびり寝転んで過ごせる環境が欲しい。	55 小杉陣屋町2丁目町内会
	・ 等々力プールの復活を期待。等々力プールは他施設との関連機能として、提案内容にもある広場空間にプール施設と親水施設を兼ね合わせ、親水空間機能は利用する地域としても魅力向上に向けて期待している。特にプールは、子どもが楽しめる小プールや遊水具機能を設置し、より楽しく遊べるプールとなるよう切望している。	32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）
	・ 釣り池の半分を、多くの子供たちのための施設であるプールとして整備してほしい。	43 とどろき水辺
	・ 子どもたちも楽しめるプールを設置してほしい。	56 宮内自治会
商業施設 （飲食含む）	・ プール整備等の要望について、利用期間が短いことと維持管理にかなりの費用が掛かるのであまり賛成できないが、幼児と小学校低学年までを限定して楽しいプールをつくってあげられたらと思う。	61 中原区商店街連合会
	・ 飲食店やくつろげる場所を作してほしい	6 川崎市レクリエーション卓球連盟、43 とどろき水辺
	・ 緑地全体やスポーツ施設との相乗効果が期待できる商業店舗の整備。とどろきアリーナ利用者からも飲食販売の	47 とどろきスポーツ文化パートナーズ

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き) 商業施設 (飲食含む)	要望や近隣飲食店の問い合わせが多く、緑地やスポーツ施設との親和性は高い。スポーツ施設だけでは常設店舗は難しいかもしれないが、緑地内に常に滞留できる場が整備されれば、相乗効果が期待できる。	
	・ 等々力緑地全体のポテンシャルを活かせていない感じがある。飲食やアクティビティを導入する案は面白い。	49 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体
	・ 川崎のスポットとして多くの人たちが集まる商業店舗の充実も進めてほしい。	56 宮内自治会
防災	・ 台風被害を受けて、多摩川が氾濫しなくても水害が発生することを認識した。同等レベル以上の災害が発生した際の対策が必要。	3 富士通レッドウェーブ、18 川崎市体操協会、47 とどろきスポーツ文化パートナーズ、60 川崎商工会議所中原支所
	・ 自然災害に強い施設づくり。市民が避難できる場所の整備。	9 川崎市武術太極拳協会、18 川崎市体操協会
	・ 避難者用施設及び防災保管倉庫を検討してほしい。	24 川崎市綱引連盟
	・ 大規模災害時の避難場所等に活用することや資器材や衣食住（仮設）の確保。	27 川崎野球協会
	・ 非常時に活用・運用できる人材の常駐。	
	・ また台風・水害が来る可能性もあるので、鶴見川の日産スタジアムの遊水地を参考にするなど、昨年の状況をも踏まえての早期の等々力再整備をお願いする。	39 川崎市釣連合会
	・ 市民ミュージアムの台風被害については、もともと多摩川流路の砂利を掘った跡地に建設され、水害を想定できたはずで、地下収納庫にしたのは前段階からの誤りである。今後地下はオープン駐車場とし、展示物は上階にすべき。	43 とどろき水辺
	・ 安全面での強化が是非とも必要。市が責任をもって今回の浸水被害の検証結果を生かして推進すべき。 具体的には、 ＞山王排水樋管を自動的に開閉できるように改良する。 ＞閉じた時に、内水氾濫にならないように排水ポンプを適切な場に複数設置する。 ＞管理担当者をきちんと動けるよう配置する。 ＞等々力緑地全体が昔の遊水地なので、洪水対策のためにこの土地の適切な場所の地下に巨大貯留管を埋設する。 貯留管の効果については、江川せせらぎ遊歩道の地下貯留管を参考にする。	44 中原区地域教育会議
	・ 災害時におけるヘリコプター運用に伴い、臨時場外離発着場としての機能が必要	53 中原消防団
	・ 消防ドローンの活用場所、オペレーター訓練場所としての利用	
安全・安心	・ 防災対策でどのような役割ができるか検証が必要。他の市町村を参考にする。	55 小杉陣屋町2丁目町内会
	・ 台風19号の被害状況から地下雨水流出抑制設備・貯水槽の充実を望む。	56 宮内自治会、58 小杉町一丁目町内会
	・ 非常時用に蓄電池付の太陽光発電を備えた建物があると良い。	62 小杉地区商店街連合会
	・ バイオマストイレを置き、非常時に開放してもらいたい。	
安全・安心	・ 早朝・夜間でも安心して歩けるよう防犯カメラを設置するなど再整備をお願いしたい。	21 川崎市なぎなた連盟、48 有限会社誠サービス
駐車場・アクセス	・ 駅からの交通手段（シャトルバスなど）や周辺道路・歩道整備など、アクセス面を検討してほしい。	5 東芝ブレイブアレウス、18 川崎市体操協会、23 川崎市ダンススポーツ連盟、24 川崎市綱引

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き)駐車場・アクセス		連盟、34 川崎硬式野球協議会、37 日本野球連盟（神奈川県野球協会）、56 宮内自治会、58 小杉町一丁目町内会、59 小杉町二丁目町内会
	・ バス停や各駐車場から各施設に向かう歩道には上屋がなく、車いすやベビーカーの方たちにとって、降雨時の施設利用には不便さある。上屋の設置等による配慮が必要。	7 川崎市スポーツチャンバラ協会
	・ 駐車場が不足している。スポーツやイベント等が重なっても緑地利用者や選手、応援団の車（大型バス含む）が駐車できるよう、駐車場を拡大してほしい。 ・ 駐車場不足が運営にも影響がでてきているので、一部の団体だけでなく、希望があれば平等にできるようにしてもらいたい。	11 川崎市バレーボール協会、12 川崎市バドミントン協会、15 川崎市柔道協会、17 川崎市サッカー協会、30 川崎市ソフトテニス協会、33 神奈川県高等学校野球連盟、34 川崎硬式野球協議会、35 首都大学野球連盟、39 川崎市釣連合会、56 宮内自治会
	・ 路線バス発着場の整備	11 川崎市バレーボール協会
	・ 等々力緑地へのアクセス自体はそこまで悪くはなく、とどろきアリーナ利用者もバス等の公共交通機関で十分にアクセス可能である。ただし、大規模大会時は周辺駅からの利用者をすべて公共交通機関でアクセスさせることは不可能であるため、地域と連携し、集客を利用した仕掛けがあると地域全体が活性化すると考える。	47 とどろきスポーツ文化パートナーズ
施設全般	・ 身近に利用できる施設であってほしい	10 川崎市フォークダンス協会
	・ イベント等実施するにあたり会場が不足するので、複数のスポーツ施設があることが理想 ・ 各施設に付属するトイレや更衣室、シャワー室の増設と設備充実 ・ 診療設備の拡充（具合の悪くなった観客等の対応） ・ 各施設の利用可能時間枠を拡大し、〔施設の数増加〕×〔各施設の利用可能時間枠拡大〕による全体面積の拡張 ・ 夜間でも利用できるよう電灯設備（LED）の増設	17 川崎市サッカー協会
	・ プロリーグ戦の主会場である等々力陸上競技場やとどろきアリーナなど、年間の使用頻度も多くなっており、また、公園緑地の休日利用者、家族連れ等が今後見込まれると思う。したがって、魅力あふれる公園、プロスポーツ大会、野球場では高校野球大会、アマチュア大会等公園に来られる人が多くなるが、やはり集客が見込まれる施設が望まれる。 ・ 平成6年の「中原区等々力公園内下水処理施設上部の本格的少年野球場設置に関する請願」では、全会一致で採択されたものであるが、これは長年の当会設置実現切望のお願いである。	32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）
緑地全般	弊クラブは「スポーツの力で、人を、街を、もっと笑顔に」というミッションを掲げている。市の「ともにつくる最幸のまち かわさき」、「スポーツのまち・かわさき」、「SDGs 未来都市かわさき」等の各政策と連携し、ホームタウン川崎をさらに素敵なまちにしていくことを考えている。再編整備については、下記のような構想を抱いている。 ・ テーマ：「“つながる”公園」 > 「等々力⇒等々の力⇒いろいろな力」。連動させてつながりをつくる。 > 「夢」「憧れ」「目標」「趣味」「知識」「未知」「活動」「仲間」「まち」等とつながる場所をつくる。 ・ 「“つながる”公園」の達成に向けて	1 川崎フロンターレ

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き)緑地全般	>公園としての基本機能の充実…安心、快適、憩い、楽しさ、便利 <園内> バリアフリー、緑、便益施設、照明、憩い、清潔感、人、市民活動、情報発信、歩車分離、Xスポーツ、イベント、音楽・芸術、釣り、ドッグラン、ストリートカルチャー、駐車場、駐輪場、レンタサイクル、防災 etc. <園外> 周辺道路拡張、駅からの案内及び交通手段 etc. >プラスアルファの魅力 <園内> 利用者増のための施設、ライフライン、公園ルールの改定、魅力PR etc. >“つながり”づくり 夢、目標、趣味、活動、仲間、まち、全国、世界とつながる仕掛け ・スポーツ施設不足の解消 スポーツ施設が少なく、多くの市民スポーツ催事が試合数減や開催断念をせざるを得ない状況にあり、改善が望まれる。	
	・ 民営化に伴う疲弊が生じないように、配慮されていることを期待する。	7 川崎市スポーツチャンバラ協会
	・ 多摩川を含めた自然豊かな公園づくり・再整備。土手の桜並木や河川敷は市民の憩いの場として活用できる。	9 川崎市武術太極拳協会、21 川崎市なぎなた連盟、43 とどろき水辺
	・ 市内外から集客できるお祭りの開催及びPR。	9 川崎市武術太極拳協会
	・ 民間提案に賛成する。 ・ 積極的に賛成する。	13 川崎卓球協会、25 川崎チアリーディング協会、28 川崎市陸上競技協会
	・ 障害当事者が利用しやすいよう、細部への配慮をお願いしたい。 ・ 早く良い状態で各施設を利用できるようにしてほしい。	26 川崎市障害者スポーツ協会
	・ 再整備の内容及び民間提案の中に、障がい者スポーツに焦点をあてた記載がない。かわさきパラムーブメントの推進ビジョンの中に「スポーツ振興・健康づくり」があり、施設設備との関連があるので、障がい者についてどう考え、どう対応するのか、出来れば具体的な記載があるべき。現在、障がい者スポーツ文化センターのない川崎市としては、新たな施設において障がい者が共存出来ることを目指した取組が必要。審査講評にある「バリアフリー」とは異なることである。今後の取組方針「(2)今後の検討事項①市の各種計画との整合性について検証を行います」の中で検討が必要ではないか。 ・ 等々力緑地の整備については昭和37年から進めているが、その間、南部のカルッツかわさき・富士通スタジアム、北部の生田緑地地区の整備が進み、市内には等々力を含めた大きな三つの文化・スポーツエリアが存在するようになったが、それぞれのエリアが部分最適になっていないか。現在、北部地区は文化中心の構成になっているので、そのような位置づけとした上で、例えば市民ミュージアムは災害対策も考慮して生田緑地に移設するような発想もあってよい。エリアごとに重複して整備が必要な施設設備と、市内に一か所あれば良いものを明確化すれば、敷地の有効活用が可能である。全ての施設が市の中心エリアにあればアクセスの面で都合が良いが、活用で	29 川崎市ラグビーフットボール協会

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き) 緑地全般	きる敷地が少なく縦長の川崎市では分散もやむをえない。	
	・ スポーツのまちかわさきと掲げているので、一部の団体だけでなく、希望があれば平等に利用出来るようにお願いしたい。	30 川崎市ソフトテニス協会
	・ 4つのゾーニングについて、まだ新しい施設は移設するのか？出来るだけ費用が掛からないように検討し、上手く活用できるようにして頂きたい。	
	・ 等々力緑地は比較的樹木も多く、多摩川に沿って環境的にも大変恵まれた緑地である。四季を感じながら花見ができるなど、憩いの公園として魅力向上と自然災害時ほか役割等の再構築が必要。	32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）
	・ 中学校・高等学校体育大会の使用についてご配慮をお願いしたい。	38 川崎市教育委員会事務局健康教育課
	・ 再整備により、他の魅力ある施設などと相俟って、子どもに身近なレクリエーションの場所としての釣り池を含め、更に魅力のある等々力緑地になることを切に願う。	39 川崎市釣連合会
	・ 「等々力をスポーツの聖地に」の考え方の実現	41 等々力陸上競技場の全面改修を推進する会
	・ 水と緑という観点は緑地として持つべきだが、公園の機能が多様化していることを踏まえ、ゾーンごとに多様化する機能を賄えるものであればいい。	47 とどろきスポーツ文化パートナーズ
	・ 緑地全体がフロンタレやブレイブサンダースのホームであるため、その2チームの使い勝手がよく、集客できることを意識した施設改修は必須である。それにより緑地全体が活性化され、緑地をハブとした地域経済やスポーツ、防災等様々な波及効果が期待できる。	
	・ 障害者スポーツや高齢者スポーツが、この場所を中心に発信できるとよい。	50 川崎市・中原区社会福祉協議会
	・ 小さな赤ちゃんから老人まで全世代の人が楽しく利用できる公園にする。（特定の年代に偏らない。）	55 小杉陣屋町2丁目町内会、59 小杉町二丁目町内会
	・ 毎日公園を見ている私達の気持ちや思いを共有できると、改善手順が公園管理者に鮮明にイメージできると思う。広域スポーツ公園と防災基地等のマルチな役割を求めるため、公園そのものの楽しさや魅力に欠けている。多摩川河川敷と一体化することで楽しさも生み出せると思う。（京都・鴨川の河川敷公園の楽しい雰囲気が一例）	57 等々力町内会
その他	・ 民間管理となれば、緑地側にはスポーツイベントのない日もプールや観覧車、飲食店のアミューズメントは期待出来そう。	
	・ 虫や鳥が戻ってくる公園としたい。	58 小杉町一丁目町内会
	・ 地表面は一切元の自然の土に戻す。	
	・ 緑地という名称のため多くの樹木を植え、炭素同化作用を推し進める。緑が少なすぎる。	
	・ 最近の公園はほとんどが地表面を舗装し、元の姿を一変させている。わずか 100 年で自然を消滅させていることを非常に疑問に思う。	
	・ メンテナンス面でも配慮され、美しい公園を目指してほしい。	59 小杉町二丁目町内会
	・ イベント終了後の混雑解消に向けた対策が必要。	9 川崎市武術太極拳協会
	・ 緑地・樹木（特に桜）の保存、環境保全への取り組み	11 川崎市バレーボール協会、54 小杉御殿町1丁目町内会
	・ 会館とどろきの体育室は地域のスポーツ団体が多く利用しており、地域の交流の場となっている。バス停の近く	18 川崎市体操協会

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き) その他	で訪問しやすく、かつ利用しやすい広さのようである。会館とどろきの移転にあたっては、その役割を十分に理解し、機能が損なわれないようにする必要がある。	
	・ 市民が気軽に利用しやすく、憩える場所にしてほしい。	20 川崎市ハンドボール協会、23 川崎市ダンススポーツ連盟、56 宮内自治会
	・ 施設利用における新たな予約方法を開発してもらいたい。現在のふれあいネットでは、在勤証明書が大量発行されている団体ならば高確率で予約が可能であり、公共性が失われている。この点を改良し、特定団体だけが得をしない新たなシステム、利用方法を作り上げて欲しい。また手続きを簡素化してほしい。	27 川崎野球協会、34 川崎硬式野球協議会、48 有限会社誠サービス
	・ ランニングコースの新設により、ランニングイベントの開催や市民ランナーの増加等が期待され、陸上競技愛好家の増大も期待できる。賑わいが生まれる緑地になると考える。	28 川崎市陸上競技協会、47 とどろきスポーツ文化パートナーズ、54 小杉御殿町1丁目町内会
	・ 約1.5～2万人収容の球技専用競技場「等々力球技場」の新設検討を提案する。陸上トラックがないので、長方形でコンパクトな作りとすることが可能。整備が完了してしまうと等々力地区での新設はほぼ不可能になるし、市内の他のエリアに適当なスペースを探すことは困難なので、このタイミングで検討するのが良いと思う。 >現在の陸上競技場は日程過密であり、芝生の養生その他競技場整備の面から改善が必要で、新たな市民スポーツ活動、その他プロ／アマスポーツ活動及びその他の興行に供せない状況である。日程調整会議においても、特に陸上競技関連の使用要望がJリーグシーズン中は取り込めず、ラグビーも日数は少ないものの実現困難な状況である。 >かかる条件の中では、民間提案である「スポーツの拠点として、プロサッカーチームのホームグラウンドとしてのブランディング、多種多様なイベントを通し集客」は将来に渡って実現困難であり、今後の新規事業の取り込みや将来の事業拡大も困難と考えられる。 >サッカー、ラグビー、アメフト、その他スポーツ、多種多様なイベントに対応可能な観客席付きの球技専用競技場を設けることにより、陸上競技場の使用過多の問題を解決し、ラグビー・陸上競技における新たな事業及びその他2つの競技場を使用する大規模事業の実施や更なる事業拡大も可能となり、合わせて市民開放の機会も増やすことが可能となるため、見るスポーツ、するスポーツを通して、市民サービスの向上を図ることが出来ると思える。 >水害でダメージを受ける河川敷グラウンドの整備を今後も長年にわたり行うよりも、その一部を等々力緑地に代替新設することにより、長期間で考えた場合、費用削減の可能性が見込める。 >サッカー、ラグビー、アメフトで使用することを明確に提示して事業をスタートさせれば、例えばラグビーであれば、市内及び近隣に事業所があるラグビーチーム所有企業の協力支援を得られる可能性もあると思う。 >例えば、市民ミュージアムが移設できれば、等々力地区の活用敷地面積の増大が可能。	29 川崎市ラグビーフットボール協会
	・ 第一・ニサッカー場再整備の際は、代替グラウンドはオール人工芝化を実現してほしい。	
	・ 現在の仮設の道具物置場（ゲートボール）が今後どうなるのか。	31 川崎市ゲートボール連合
	・ ごみの不法投棄対策の強化	37 日本野球連盟（神奈川県野球協会）
	・ 大勢が一堂に会する時には等々力緑地がなんとしても必要になるので、今後の公園利用を是非ともお願いして、	42 中原区老人クラブ連合会

分類	意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
(続き) その他	高齢者の生きがいの場として利用させてほしい。	
	・ 競技用グラウンドゴルフ、ゲートボール、輪投げ、ペタンク等の用具の収納場所が無く、区役所の地下室に収納しているが、急な階段があり危険で、公園とは場所が遠いため、車で運搬しなくてはならないので、これらの道具を収納できるようにしてほしい。	
	・ 運営を東急にのみ任せろのではなく、NPO 法人等ゾーンごとに分けるほうが良いのでは。	43 とどろき水辺
	・ 次のような場所を作してほしい 楽器を自由に練習できるための音楽室（施設内）や屋外のオープンスペースの設置、スケートボードの練習場、ボール練習ができる場所、みんなで遊べるような広場	44 中原区地域教育会議
	・ バasketボールの設置	44 中原区地域教育会議、55 小杉陣屋町2丁目町内会
	・ 中原市民館の別館を建設してほしい	45 中原市民館サークル連絡会
	・ 緑地の外周道路があるので、中央園路は貫通させず、施設利用者用の道路にしてはどうか	
	・ 従来どおりの事業（イベント）が継続して行えるよう配慮してほしい。	46 中原区スポーツ推進委員会
	・ 運動施設としては、サッカー利用の子供たちと保護者にとても喜ばれているが、散歩等で利用する特に高齢の方には、運動施設の利用者が多く、ボールが転がってきたりして歩きづらい、緑が減らされてがっかりしているというような意見が聞かれる。	48 有限会社誠サービス
	・ 菊花展について、平成24年11月に常設展示場の設置の要望書を提出している。	52 川崎中原菊花会
	・ 西丸子小学校の裏や建物、道路の境を常時きれいにすることが必要。周りが「汚い」ことのないように。	55 小杉陣屋町2丁目町内会
	・ 多摩川の魚を観察できるミニ水族館を併設してほしい。	61 中原区商店街連合会
	・ 川崎市には植物園がないので、ぜひ植物園を新設してほしい。	

<項目3 その他、等々力緑地再編整備実施計画改定に向けた意見>

意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
・ 川崎市は近年、等々力緑地のある中原区を中心に日本トップレベルの発展を遂げ、まださらなる成長を試みている都市だと考える。そんな川崎市は、日本中が羨むような「市民の居場所」を持つ意義がある街だと感じている。 ・ 等々力緑地は立地や面積、周辺人口、都心からの近さ等の十分なポテンシャルがあり、日々のさまざまな活動を生み出し得る場所。検討にあたっては、まずは何が望まれるかが縛りなく議論され、理想像が描かれるのがよいと考える。その際、現在は応えきれていない潜在的なニーズの存在にもご配慮願いたい。既存状況の継続にのみ流れることなく、新たな活気が創出されることを望む。どんな計画であれ着手すれば、現状に対して必ず影響は出るものである。ならば、「変わってよかった」という声が挙がる等々力づくりに取り組んでいただきたい。 ・ 弊クラブは、川崎のため、行政の政策・計画と連携してまちを盛り上げていく所存ですので、弊クラブを今後もどんどん利用していただきたいと考えている。弊クラブは「川崎の市民クラブ」として、まちに、人に、さらなる喜びをもたらすよう努めます。	1 川崎フロンターレ

意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
・ どれくらいの時間軸で整備を実行されるのか、予定通りに実施されるのか。	2 川崎ブレイブサンダース
・ 等々力緑地が県内外からたくさんの人・スポーツ愛好家が集うことのできる場所となるよう、これからの計画を実行に移してほしい。	13 川崎卓球協会
・ サッカーやバスケ、バレーなどのスポーツが全国から注目され、試合時には多数の観客が訪れているが、周辺の住環境に影響が出ないのかどうか検証する必要がある。	18 川崎市体操協会
・ 各団体の代表者を含めた会議の開催を希望する。	27 川崎野球協会
・ 将来を見据えて、大胆でも夢のある計画を策定し、関係各所と連携を密にしながら、力を合わせて実現できるようにすること。(台風 19 号による被害を踏まえ、等々力緑地一帯の土地の特徴を考慮し、施設の在り方、配置の在り方等を検討する。)	28 川崎市陸上競技協会
・ テニスコートが不足しているが、それが加味された計画になっているのか？数年前に下水処理場の上に、最低でもテニスコート 20 面の話が進められていたが、議員解散のため検討が一時ストップしていると思うが、それが加味された計画になっているのか？などの内容が読み取れなかった。そこまでの内容は今回記載されていないのか？もう少し内容が解るようになる時期はいつ頃か？その時には、内容の見直しは出来るのか、などが気になった。	30 川崎市ソフトテニス協会
・ 昨年の台風被害に伴って、防災・減災、安全・安心で効率的な公園施設の運営に向けての改定は必要と考える。	32 川崎市子ども会連盟（中原区子ども会連合会）
・ 多摩川プランをはじめとして、川崎市は早くから多摩川流域への取り組みをハード・ソフト面バランス良く実施してきたと思うが、市民がその素晴らしい活動や成果を知っているようには思えない。そこで等々力緑地再編整備実施計画改定を期に広報面を一新し、等々力緑地および多摩川流域の川崎市の取り組みが理解できるポータルサイトを立ち上げて広報面を強化してはどうか。その際にそれぞれの施設を利用する団体のホームページや SNS をリンクさせれば利用団体の広報にも繋がり、また、そのポータルサイトとリンクすることで川崎市の取り組みも宣伝されることになる。さらに川崎市の公式イベント、利用団体の各種イベントも掲載されれば、なお利便性が高まると思われる。	34 川崎硬式野球協議会
・ 等々力に思いを寄せる方々の期待は大変大きいと感じる。現在は実現されていないが、願われている「見えていないニーズ」が多々あることも考慮し、計画を推し進めていただきたい。	41 等々力陸上競技場の全面改修を推進する会
・ P F I はわかるが、民間活力だけではダメ。 ・ 市民ミュージアムは市の重要な研究施設で、文化資料の回復をしなければならない。そういう施設を民営化するのは絶対に反対。市の公共施設であるべき。	44 中原区地域教育会議
・ 小杉エリアはまち全体が活動的な印象であるが、古くからある商店街等は今でも住民の生活を支え、地域交流の場として大切な役割を果たしている。民間提案にある(1)-ウ「まちと繋がる誰しにも開かれた憩いの場づくり」が確実に達成できることを期待したい。 ・ 小杉エリアの平坦な道が続く土地の利点を最大限に活かし、障害者・高齢者・児童等の移動の利便性について検討してほしい。	50 川崎市・中原区社会福祉協議会
・ 居住者に安定した生活基盤が確保されるまちづくりであってほしい。等々力町内会は、緑地のあり方の検討次第で将来の転居を求められる可能性を含む厳しい「当事者」である。自分たちが生活している公園を良くしたい、と強く思っている。また、等々力町内会は「事業化と区域のあり方を検討するエリア」の中にある。 ① 市は覚書の約束を果たすことなく、釣り池外周にあった道の拡幅延長をもって代替路にして欲しいと提案している。等々力の住民は、既存の生活道路を一本失う結果になる。町会が苦労して勝ち取った約束は実現して欲しい。 『等々力の住民が私道を市に提供して 4m の公道となった結果、下水が整備され、都市ガス本管も埋設され、最近人気の住宅地として建直しが進み、新しい入居者も増えている。平成 27 年に完成した陸上競技場メインスタンド実現のために、住民の反対を押	57 等々力町内会

意見等	団体名 ※頭の数字は意見書の番号に対応
し切って生活道路を廃道（ただし、覚書代替路の未供用の為、従来同様車両は通行）し、中央園路となった。野球場の北側に車両通行権の補償の意味で中央園路を作ることが約束されていた。』 ② 「事業化と区域のあり方を検討するエリア」が将来、公園事業認可（事業買収＝住宅地の永住が否認）されるリスクを解消して欲しい。 ③ 等々力児童会館の現在の機能が損なわれない形で、将来も住民の親睦の場として利用できる方法についても、特別な配慮を求めたい。 ・公園用地の減少は、国有地である多摩川の河川敷を公園として整備することで、実質的に補うことが可能であるから、等々力緑地と多摩川をスロープで結び一体化することで、公園の質を高めて市民を満足させることは、適切な処置であると考えます。管理が東急に委託されるか否かに拘わらず、等々力緑地が楽しい公園になるように、微力を尽くしていく。	
・再編整備計画の主旨について各町会会員、市民団体会員に広くわかりやすく説明し、意見を求めてほしい。突然説明書を見ても理解できない。特に「PFI法」とは何か。 ・緑地の課題が示されているが、広く市民に訴えかけてアンケートを求めてほしい。今の計画だと市民の求めているものが反映されていないように思える。 ・安心・安全で魅力あふれる公園とは何か。地域住民の気持ち反映されていないのではないか。ただ効率と効果、合理性を求めているのではないか。子どもたちが楽しく遊ぶ、高齢者が行ってみたくなる公園、家族が楽しく過ごせる公園等のいやしの場、自然を取り戻す場が一切明記されていない。 ・昔の等々力緑地の環境は自然そのもので、子どもたちの遊び場、高齢者の憩いの場として最適であり、人々の生活もどこかで住みやすいところであった。これから等々力緑地を再整備するのであれば、当時のような自然に戻したい。昆虫や魚が帰ってくるような環境を作ることができればと思う。これが本当の市民、地域住民の希望する「魅力あふれる公園」といえるのではないだろうか。現在の「等々力緑地」は全体的にみると「等々力スポーツ施設場」で、「緑地公園」がどこかに行ってしまったように思える。再編整備するのであれば、この際思い切って原点に帰って検討してほしい。	58 小杉町一丁目町内会
民間活力の導入により、より良い市民のための施設として充実するものと思われるが、そのために利用料金が跳ね上がるのは感心しない。	61 中原区商店街連合会